

<添付資料>

原子力損害賠償補償契約付属通知書の変更例

◇当社が政府に通知している付属通知書に、変更が生じていた内容（例）は以下のとおりです。

変更事由	変更例	
	変更前	変更後
新型燃料採用に伴う追記または表記変更	種類 濃縮二酸化ウラン 濃縮度 初装荷炉心 約 2.6 % 平衡炉心 約 3.2 % 年間予定使用量 (原子炉 1 基あたり) <u>当初 約 8.9 t</u> <u>2年以降平均 約 3.0 t</u>	種類 濃縮二酸化ウラン 濃縮度 初装荷炉心 約 2.6 % 平衡炉心 約 4.8 % 年間予定使用量 (原子炉 1 基あたり) <u>年間平均 約 2.0 t</u>
設備新設、撤去、運用方法見直しに伴う追記又は表記変更	a. 蒸気発生器 尺 法 胴外径 上部 約 4.4m 下部 約 3.4m 全 高 約 20m	a. 蒸気発生器 尺 法 胴外径 上部 約 4.5m 下部 約 3.4m 全 高 約 21m
その他	固体廃棄物置場は敷地内にあり、発生する固体廃棄物を詰めた <u>ドラム缶の約 1 年分</u> を貯蔵保管する能力があるものとする。	固体廃棄物置場は敷地内にあり、発生する固体廃棄物を詰めた <u>200ℓ ドラム缶 約 35,000 本相当</u> を貯蔵保管する能力があるものとする。

以上